

# 県立青少年教育施設指定管理者 外部評価の結果

(社会教育課)

## (概要)

指定管理者による施設運営を行っている県立青少年教育施設2所（朝霧野外活動センター・三ヶ日青年の家）について、外部評価委員会を設置し、その管理運営が健全・安全かつ、適切に行われているか、令和4年度事業の評価を行った。

## 1 外部評価委員会

### (1) 委員構成

役職	立場	氏名	所属
委員長	学識経験者	渋江 かさね	静岡大学 准教授
委員	利用者代表(学校)	江間 昌史	浜松市立三ヶ日中学校 校長
委員	利用者代表(学校)	山崎 匡史	富士宮市立井之頭中学校 校長
委員	危機管理専門家	楠城 一嘉	静岡県立大学グローバル地域センター特任教授
委員	海洋活動専門家	鉄 多加志	東海大学海洋学部 准教授
委員	野外活動専門家	脇坂 茂	日本ボーイスカウト静岡県連盟 相談役
委員	財務専門家	兼高 則之	公認会計士 兼高会計事務所

### (2) 開催状況

	開催日	会場	協議内容
第1回	4月27日(木)	朝霧野外活動センター	評価項目・評価方法確認、施設視察及びヒアリング
第2回	5月19日(金)	三ヶ日青年の家	施設視察及びヒアリング
第3回	7月6日(木)	県庁	評価決定

## 2 評価結果

三ヶ日青年の家（詳細は別紙）

【評価の総括】 A (R3…A R2…A R1…A)

### 【参考：指定管理期間】

年度		H19~21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
朝霧	期	第1期 (3年間)	第2期 (5年間)				第3期 (5年間)				第4期 (5年間)					
	指定管理者	日本キャンプ協会グループ														
三ヶ日	期	/	第1期 (3年間+1年間)			第2期 (3年間)		第3期(5年間)				第4期 (5年間)				
	指定管理者	/	(株)小学館集英社 プロダクション			三ヶ日フィールドパートナーズ										

## 令和4年度 青少年教育施設指定管理者外部評価委員会 評価結果

## ＜三ヶ日青年の家＞

## ◇ 9段階評価ポイント

評価項目		評価ポイント		
		R4年度	R3年度	R2年度
評価の総括		A	A	A
項目別評価	① 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理	A	A	A
	② 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営	A	A	A-
	③ 青少年の健全な育成を図る事業の運営	A	A	A
	④ 利用者への適切な対応	A	A	A
	⑤ 青少年教育施設としての目的にあった活動の展開	A+	A+	A+
	⑥ 安全な野外活動実施のための取組について	A	A	A
	⑦ 提案や要望に対する実行状況	A	A	A

(参考) 9段階評価ポイントの意味

記号	意味	その他
A	十分満足できる	ABCに対し、必要に応じて+の付加記号を付ける。
B	おおむね満足できる	
C	努力を要する	

◇ 評価の総括 【9段階評価 **A+** **A** **A-** **B+** **B** **B-** **C+** **C** **C-**】

- ・海洋活動に関する確かなノウハウがあり、安心・安全に利用できる社会教育施設として、管理・運営されている。新しい事業展開に意欲的である点も評価できる。
- ・地元校長会や地域団体との連携により、施設周辺環境を活かした事業の提供、利用者の拡大ができています。
- ・物価高騰で運営が厳しい中ではあるものの、食事に関する利用者のニーズに沿えるよう、県と連携して運営に努めていただきたい。
- ・学校団体の減免がなくなったことや、コロナ禍が落ち着いてきて利用者が増加したことにより利用料収入、事業収入が増加した。支出に関しては、物価高の影響、特に電気代の高騰で、水道光熱費が前年度比倍以上となったことなどにより、収支差がマイナスとなった。来年度は収支差の改善に向けて、努力をしていただきたい。なお、運営会社の財務状態は、特に問題はないと思われる。

## ◇ 要望項目

- ・今年度、利用者の満足度が100%に達しているが、今後はそれをただ維持するだけでなく、さらに見直しを行い、100%の中身を検証したり、評価軸を変えたりしながら、積極的な事業展開を望む。
- ・物価高騰等による想定を超える社会変動については、県と協議しながら対応をすすめてほしい。
- ・施設の老朽化について県と相談して、利用者の安全確保の観点から補修や更新を進めてほしい。

## ◇ 項目別評価

## ①青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理 [ 9段階評価 A ]

- ・青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理は、十分満足できるものである。
- ・管理・修繕について適切に実施され清潔感も保たれている。薬剤散布、施設の整理整頓が行われており、利用者の安全確保や衛生美化について評価が高い。ログハウスの階段改修やかまどの設置など進んでいる一方で、網戸の修理など対応をお願いしたい。

## ②青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営 [ 9段階評価 A ]

- ・食堂の運営に関し、利用者から高い評価を得ている。課題として、配膳・片付けに時間がかかることがあげられていた。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行となり、利用者の増加が予想されるため、配膳・片付け時の導線の確保をお願いしたい。
- ・食堂の眺望の良さは、施設の強みである。それを活用した運営ができるとうい。
- ・広報の手段として、チラシ配布に加え、SNSの活用に努めている点が評価できる。今後も両方の手段の良さや強みを押さえた上で、適切に併用して広報を進めていただきたい。

## ③青少年の健全な育成を図る事業の運営 [ 9段階評価 A ]

- ・浜名湖の立地を生かした海洋活動への評価は高く、SNS等での積極的な情報発信にも努めている。
- ・海洋活動以外の活動のニーズに応え、野外炊飯のかまどを設営するなど、新しい事業展開に積極的に取り組んでいる。
- ・新しい事業を展開する際に、地元協力者、大学生ボランティア等、地域に根差し持続可能な支援を取り付けるために努力をしている点が高く評価できる。

## ④利用者への適切な対応 [ 9段階評価 A ]

- ・海洋活動での安全確保を損なうことなく事前の研修の負担を軽減するために、eラーニングによる危機管理研修を行うようにする等、利用者寄り添った改善を進めている。
- ・上記のような改善は、利用者数を増やし、かつ利用者の質を高めることにつながると高く評価できる。
- ・食堂の利用方法や導線等、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応については今後も効率的な改善を期待する。

## ⑤青少年教育施設としての目的にあった活動の展開 [ 9段階評価 A+ ]

- ・海洋プログラムだけでなく防災プログラムを取り入れる等十分に工夫されている。
- ・浜名湖の自然を生かした様々なプログラムが提供されており、利用者の満足度も高い。
- ・特別に支援を必要とする利用者が、体験活動を楽しめるプログラムが提供されている。

## ⑥安全な野外活動実施のための取組について [ 9段階評価 A ]

- ・所員の資質向上のための取組み、安全な野外活動実施のための情報提供・安全指導、安全対策・危機管理のマニュアルや体制の整備、自然災害・傷病対策のマニュアルと体制の整備を適宜行っており、またその対応訓練に関しても計画に則して全て実施している。
- ・訓練毎に参加メンバーが互いに意見を出し合っており、意識と内容の向上に努めている点を評価する。
- ・今後の課題としては、eラーニングによる事前講習によって、本来の事前研修の内容をどこまで許容させてゆくかを検討する必要があると考える。

## ⑦提案や要望に対する実行状況 [ 9段階評価 A ]

- ・提案や要望に対して、積極的かつ適切に対応している。
- ・「一人親世帯への利用促進」に関しては、対応不十分のため、引き続き対応出来るよう努力いただきたい。